

様式

## 三郷特別支援学校の活性化・特色化方針 (平成29年度～)

### 1 学校基本情報

種別	知的障害	学部・学科	小・中・高等部	児童生徒数	(男)151 (女)69	計 220
ホームページ	<a href="http://www.misato-sh.spec.ed.jp/">http://www.misato-sh.spec.ed.jp/</a>					
アクセス	JR武蔵野線「新三郷駅」より 徒歩約25分					
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害特性や一人ひとりの実態を踏まえた教育内容。</li> <li>・高等部は生徒の実態や課題に合わせて教育課程を3つに分け、個々にあった学習を行っている。(教育課程A、教育課程B、重複学級)</li> <li>・キャリア教育を基盤に小学部から高等部までの12年間を見通した教育を目指す。</li> </ul>					
特色ある学校行事や部活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学部の部活動は水曜日に、体力づくりや余暇活動に取り組んでいる。</li> <li>・高等部も水曜日に部活動(運動部3、文化部3)があり、球技部が中心となって県の陸上大会、サッカー大会、バスケットボール大会に出場している。</li> <li>・全校がひとつになって取り組む行事(入学式、運動会、三陽祭、卒業式)がある。</li> <li>・宿泊学習に力を入れており、小学部4年生から毎年宿泊を伴う行事がある。</li> </ul>					
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校公開を年3回実施。</li> <li>・希望する児童生徒に対して、支援籍学習を実施。</li> <li>・就学や転学を希望する方々に対して、学校見学会を小・中・高で合計8回実施。</li> <li>・近隣の小学校(瑞木小・立花小)、中学校(栄中)との交流会を実施。</li> <li>・三郷高校・三郷北高校、杉戸農業高校と毎年交流会を実施。</li> <li>・地域交流駅伝大会を行い、地域の福祉施設との交流を毎年実施。</li> <li>・センター的機能の一環として、小中学校等への支援や相談、研修等を行っている。</li> <li>・地域の方々にボランティアとして、さまざまな面で協力を得ている。</li> </ul>					
進路について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒一人ひとりの能力を把握し、適性を見極め、個々の持つ可能性を引き出していくことにより、社会的自立を目指している。その実現に向けて、日々の学習活動や作業学習、校内・現場実習等に取り組んでいる。</li> </ul> <p>【企業就労】製造業(食品加工、一般製造)、サービス業(清掃、介護補助)等。 【福祉的就労】三郷市・八潮市・吉川市の福祉施設等に就労。</p>					

( 児童生徒数：H30.5.1 現在、進路は H30.3 卒業生の状況 )

### 本校の魅力！

## 保護者と一緒に、子ども達の成長をいろいろな面から支える学校



外観



校舎内



地域交流駅伝大会



近隣学校との交流会



プール



餅つき大会



文化鑑賞会

仲間との豊かな関わり  
合いを大切にします。

「ゆこう ゆこう ゆこう  
みさとのなかま」

(校歌より)

## 2 育成方針（児童生徒の成長物語）三郷特別支援学校



本校のスクールキャラクター  
みさとちゃん



学校教育目標「心豊かに学び 主体的に生きる力を育てる」  
めざす学校像「児童生徒・保護者及び地域社会の期待に応え、信頼される元気な学校」

意欲を育む学校行事  
運動会 三陽祭



小学部の目標

元気に遊ぼう  
楽しく学ぼう

仲間とともに育ち合おう

- 元気な体をつくる
- 興味・関心を持つ
- 意欲的に学ぶ
- 豊かな人との関わり
- 最後まで努力する

中学部の目標  
自分の思いや願いを伝え、  
友達と共に活動し、  
学校生活を楽しもう

基本的な生活習慣の確立  
健康で丈夫な体づくり  
集団活動での学び合い  
気持ちの表現  
意思決定する力

高等部の目標

豊かな人間関係を築き、  
生活を切り拓く力を育てる  
目標をもち意欲的に取り組む力  
人との関わりを広げる力  
地域社会に参加する行動力  
仲間と協力し成し遂げる力  
最後までやりぬく力  
学ぶ意欲を高める力  
経験を増やし生活を高める力

地域の一員として笑顔で  
主体的に  
生きる力

自己実現を図る進路指導  
校内実習・現場実習の充実

- 高1は2・3学期に校内実習を行い、3学期は現場実習を行う生徒もいます。
- 高2・高3では、個々の特性や適性を見極めながら、校内実習と現場実習を期間外にも必要に応じて行います。



キャリア教育の観点に基づき、  
小学部からの12年間を見据えた学習

障害特性を踏まえた  
きめ細かな指導

臨床心理士、作業療法士等の専門家の指導を活用

個に応じた指導・支援の充実を図ります **学校教育目標の達成とめざす学校像の実現に向けて**  
個別の教育支援計画（プランA）、個別の指導計画（プランB）を本人・保護者のニーズを踏まえ作成します。

計画にもとづき丁寧に指導・支援します。  
児童生徒の成長のようす（目標を達成したか）を評価します。  
成長のようす（評価）を保護者に丁寧に伝えます。

